

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

日本海水学会誌
第61巻～第70巻 (通巻347号～406号) 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

目 次		
1. 巻頭言	3.4 海水・塩と環境	13. リレーエッセイ
2. 総合論文	(1) 耐塩性植物	14. 研究室紹介
3. 報文	(2) 海水環境	15. 年会記事
3.1 海水・かん水の濃縮および脱塩	(3) 地球化学	16. 若手会報告
(1) イオン交換膜法	(4) 材料(腐食)	17. 研究会だより, 紹介
(2) 蒸発法	3.5 食塩の利用・作用	18. 講演要旨
(3) 逆浸透法	(1) 食品	19. 60周年記念
(4) その他	(2) その他	20. その他
3.2 海水の資源	4. ノート	
(1) 製塩	5. Short Paper	
(2) 海水主成分	6. 速報	
(3) 海水微量成分	7. 総説	
(4) 生物	8. 解説	
3.3 分析および物性	9. 資料	
(1) 海水主成分	10. まえがき	
(2) 海水微量成分	11. 塩シリーズ, 塩コーナー	
(3) その他	12. 寄書	

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
1. 巻 頭 言					
共同研究システム造り	吉田 章一朗	61	1	1	2007
学会の国際交流, 国際貢献	神澤 千代志	61	2	87	2007
若手育成の場として研究会の活用を!	井上 博之	61	3	139	2007
学会誌の流れと憂愁	尾方 昇	61	4	191	2007
研究会活動に皆で参加しましょう	山根 兵	61	5	251	2007
日本海水学会西日本支部長に就任して	後藤 雅宏	61	6	297	2007
ミネラルと生物機能	佐藤 利夫	62	1	1	2008
海と海水学会の可能性	市村 重俊	62	2	71	2008
水と安全	東郷 育郎	62	3	127	2008
植物の塩応答	加藤 茂	62	4	177	2008
オリンピックとチームワーク	後藤 雅宏	62	5	233	2008
特集「海のエネルギーシステム」	尾上 薫	62	6	257	2008
海水資源の有効利用	柘植 秀樹	63	1	1	2009
海水と膜利用の展望	谷岡 明彦	63	2	53	2009
海からの贈りもの	角田 出	63	3	115	2009
海水の科学の多様化—分子から大洋まで—	仁志 和彦	63	4	208	2009
災い転じて福となす	比嘉 充	63	5	287	2009
最後は海に頼る	中尾 真一	63	6	359	2009
均一化と不均一化のすすめ	尾上 薫	64	1	1	2010
塩環境と人間	加藤 茂	64	2	63	2010
心豊かな暮らしと海洋資源	須藤 雅夫	64	3	113	2010
ソルト・サイエンス研究財団の研究助成	池田 勉	64	4	192	2010
海水は将来の金属資源になり得るか?	後藤 雅宏	64	5	243	2010
海水資源有効利用のための分離技術	柘植 秀樹	64	6	317	2010
地球環境問題対策への海からの視点	加藤 茂	65	1	1	2011
特集に寄せて	井上 博之	65	2	63	2011
海洋の資源とエネルギー	須藤 雅夫	65	3	127	2011
私たちを取り巻く環境 —森・川・海の管理	寺島 紘士	65	4	197	2011
生命(生活)と水	太田 尚子	65	5	263	2011
創立60周年に向けての学会の取り組みについて	尾上 薫	65	6	315	2011

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
特集号の発刊に寄せて	赤木 俊夫	66	1	1	2012
巨大津波被害からの農地復興	加藤 茂	66	2	65	2012
海に学ぶ	日秋 俊彦	66	3	111	2012
安全と危機管理	山本 活也	66	4	182	2012
「蒸発」と「濃縮」	谷岡 明彦	66	5	241	2012
レアメタルの今－海底資源利用の可能性はあるのか？－	後藤 雅宏	66	6	307	2012
どこまで続く日本海水学会会員数の減少傾向	山根 兵	67	1	1	2013
マルチソースとしての海の利用	日秋 俊彦	67	2	75	2013
教育機関における輸出管理について	東郷 育郎	67	3	117	2013
塩化ナトリウムで熱中症対策を	小竹 佐知子	67	4	189	2013
RO淡水化と海水に関する研究	永井 正彦	67	5	255	2013
海への想いを共有するには	角田 出	67	6	303	2013
日本海水学会への期待	井川 学	68	1	1	2014
「非破壊検査技術の現状と今後」の特集の企画にあたって	長 秀雄	68	2	49	2014
海水学会誌に論文を載せたい！	斎藤 恭一	68	3	111	2014
海水と同位体	大井 隆夫	68	4	218	2014
「エントロピー」を産業にする	谷岡 明彦	68	5	279	2014
海水資源・環境研究会	柘植 秀樹	68	6	315	2014
塩のpHについて	稲盛 勉	69	1	1	2015
地球環境と超新星	正司 信義	69	2	71	2015
Blue Gold と海水溶存資源	滝山 博志	69	3	129	2015
デジタル・アナログ考	上ノ山 周	69	4	222	2015
われわれは塩を制御できる！	加藤 茂	69	5	291	2015
海洋資源からのレアメタル回収技術	松本 道明	69	6	341	2015
会長就任挨拶	大井 隆夫	70	1	1	2016
グローバル教育という前に、教えるべきことがある	斎藤 恭一	70	2	71	2016
ありがたき御縁に恵まれて	野崎 泰彦	70	3	127	2016
継往開来	角田 出	70	4	215	2016
日本の秋の味覚は食の国際戦略の宝庫、そして日本産魚醤も	小竹 佐知子	70	5	281	2016
地の塩、世の光	比嘉 充	70	6	331	2016

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
2. 総合論文					
振動U字管を用いたハイドレートスラリーの密度測定と資源開発への応用	辻 智也, 大竹 道香, 川村 太郎, 日秋 俊彦, 山本 佳孝, S. P. Kang	62	2	96	2008
海水溶存塩類の反応晶析に関する研究	柘植 秀樹	63	4	237	2009
エタノール溶液中での様々なNaCl結晶面の原子平坦化のメカニズムおよび3つの低指数面でのナノスケール摩擦測定	新藤 斎, 狩野 弥, 甲田 啓	63	5	316	2009
高懸濁条件下の食塩晶析のモデル化および制御に関する研究	滝山 博志	63	5	323	2009
荷電膜におけるイオン輸送現象に関する研究	谷岡 明彦	65	5	294	2011
イオン交換膜の構造と機能に関する基礎研究	須藤 雅夫	67	2	104	2013
3. 報 文					

3.1 海水・かん水の濃縮および脱塩

(1) イオン交換膜法

電子線グラフト重合法による製塩用新規イオン交換膜の開発 (第1報) フィルム基材の材質の選択	三好 和義, 宮澤 忠士, 佐藤 直大, 梅野 太輔, 斎藤 恭一, 永谷 剛, 吉川 直人	63	3	167	2009
電子線グラフト重合法による製塩用新規イオン交換膜の開発 (第2報) ナイロンフィルムへのビニルベンジルトリメチルアンモニウムクロライドおよびスチレンスルホン酸ナトリウムのグラフト重合	宮澤 忠士, 浅利 勇紀, 三好 和義, 梅野 太輔, 斎藤 恭一, 永谷 剛, 吉川 直人	63	3	175	2009
ポリビニルアルコールとポリアリルアミンを用いたアニオン交換膜のイオン輸送特性	西村 恵美, 比嘉 充	63	6	381	2009
電子線グラフト重合法による製塩用新規イオン交換膜の開発 (第3報) 高密度ポリエチレン製フィルムへのグリンジルメタクリレートおよびジビニルベンゼンの共グラフト重合	浅利 勇紀, 宮澤 忠士, 三好 和義, 梅野 太輔, 斎藤 恭一, 永谷 剛, 吉川 直人	63	6	387	2009
電子線グラフト重合法による製塩用新規イオン交換膜の開発 (第4報) ナイロン6製フィルムを基材とした陽イオン交換膜の高分子構造	宮澤 忠士, 浅利 勇紀, 三好 和義, 梅野 太輔, 斎藤 恭一, 永谷 剛, 吉川 直人, 元川 竜平, 小泉 智	64	6	360	2010
電子線グラフト重合法を適用した1価イオン選択透過性をもつ製塩用陽イオン交換膜の作製	石森 啓太, 宮澤 忠士, 浅利 勇紀, 三好 和義, 梅野 太輔, 斎藤 恭一, 水口 和夫, 有富 俊男, 吉江 清敬	65	1	35	2011

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
(2) 蒸発法					
外部反射鏡によるBasin型太陽熱蒸留器の性能向上	田中 大	62	4	215	2008
簡易構造の多重効用海水濃縮器の開発	野底 武浩, 天久 和正, 押川 渡, 中野 敦	64	5	284	2010
積層構造の多重効用海水蒸発濃縮器の性能予測 –自然対流蒸発による上面冷却の傾斜濃縮器–	野底 武浩, 儀間 悟, 水口 尚, 松田 昇一	66	4	221	2012
積層構造の多重効用海水蒸発濃縮器の性能 –拡散距離10mmの3段および4段効用の濃縮器–	儀間 悟, 水口 尚, 野底 武浩, 押川 渡, 中野 敦	67	5	283	2013
積層構造の多重効用海水蒸発濃縮器の性能予測 –減圧缶内において100℃以下で加熱される傾斜濃縮器–	水口 尚, 儀間 悟, 野底 武浩	68	3	180	2014
(3) 逆浸透法					
逆浸透法による海水淡水化のための統計学的プロセスコントロール法の開発	中村 耕三, 宮本 潤哉, 中村 剛	65	5	289	2011
(4) その他					
荷電膜物性の電気化学的評価	山崎 信哉, 中里 真弓, 山内 昭	63	2	82	2009
EDIシステムの脱塩性能に対するイオン交換体の極性と配置の効果	吉田 章一郎, 土肥 大輝, 安東 史人, 舘岡 大樹, 貫井 楓, 南澤 磨優覧, 金澤 直也, 渡辺 正	63	2	90	2009
白金電極間に充填されたH形陽イオン交換樹脂層内の電気化学過程のインピーダンス測定	岩元 和敏	63	2	96	2009
純水/陽イオン交換樹脂系のインピーダンス測定に対する電圧の影響	岩元 和敏	63	4	269	2009
小型発電機からの排気ガスの海水淡水化への有効利用	田中 大, Chang-Dae Park	64	4	211	2010
高速ろ過装置における至適操作条件設計法の検討	瀧脇 哲司, 麻田 拓矢, 吉川 直人, 長谷川 正巳	64	5	305	2010
海水淡水化前処理用膜ろ過装置の洗浄特性と差圧挙動	永井 正彦, 松本 幹治, 中村 一穂, 平井 光芳, 菅野 健夫	66	1	36	2012
キトサン/銀ハイドロゲル膜の創製と抗菌特性に及ぼす膜作製方法の影響	高橋 智輝, 山口 雄也, 澤井 淳, 小林 大祐, 庄野 厚, 松山 秀人, 大竹 勝人	68	2	81	2014
中空糸膜型正浸透膜の透水性能解析手法の開発	安川 政宏, 比嘉 充, 松山 秀人	68	2	94	2014

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
リン脂質ポリマーによる表面処理が膜の耐ファウリング性、透水性、分画性に及ぼす影響	市村 重俊, 内田 典子, 石原 一彦	68	6	316	2014
電気透析槽の電気抵抗の低減をめざした放射線グラフト重合法によるイオン交換スぺーサーの作製	平山 雄祥, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 河原 武男, 吉江 清敬, 有富 俊男, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	68	6	336	2014
正浸透法を用いたラテックス粒子の濃縮特性	高橋 智輝, 安川 政宏, 松山 秀人	69	2	111	2015
ラザフォード後方散乱分光法を用いた汚染物質のポリアミド系複合ナノろ過膜の活性層との親和性定量評価	鈴木 祐麻, David G. Cahill, Benito J. Mariñas	70	2	102	2016
ポリアミド系複合逆浸透膜/ナノろ過膜の活性層への亜ヒ酸の分配係数および活性層内拡散係数の算出	鈴木 祐麻, Benito J. Mariñas	70	3	186	2016
酸性側pHステップを有するバイポーラー膜電気透析の開発	高橋 博, 東 智浩, 菅原 祐也, 樫内 悦子	70	5	317	2016

3.2 海水の資源

(1) 製塩

食塩晶析工程における所要エネルギー量最小化の検討	外輪 健一郎	61	1	3	2007
半回分式ドラフトチューブ付攪拌型蒸発晶析槽における食塩結晶の成長速度に及ぼす操作条件の影響	上ノ山 周, 仁志 和彦, 三角 隆太	61	1	9	2007
過飽和溶液中の食塩微結晶割合が結晶成長速度に及ぼす影響	尾上 薫, 松本 真和, 和田 善成, 和田 昌之	61	1	17	2007
食塩晶析装置での差し水添加手法による微小結晶数の制御	滝山 博志, 川名 恭子	61	1	24	2007
微結晶の付着現象による結晶成長速度向上の検討	正岡 功士, 長谷川 正巳	61	1	29	2007
イオン交換膜法かん水の濃縮特性に関するシミュレーションの検討	正岡 功士, 加留部 智彦, 中村 彰夫	62	2	104	2008
NaCl結晶間架橋のメカニズムと固結防止剤の作用	峯尾 隼人, 斎藤 結子, 大野 文子, 中村 和正, 新藤 斎	63	3	183	2009
微結晶の付着現象による結晶成長速度向上の検討(第2報)ー結晶表面粗さおよび微結晶の発生由来が結晶成長速度に与える影響の検討ー	正岡 功士, 長谷川 正巳, 尾上 薫	63	5	343	2009
イオン交換膜法かん水の濃縮過程における溶液物性推定モデルの検討	正岡 功士, 加留部 智彦, 中村 彰夫	64	6	343	2010
微結晶の付着現象を伴う結晶成長機構に関する検討	正岡 功士, 三角 隆太, 仁志 和彦, 上ノ山 周	68	4	251	2014

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
(2) 海水主成分					
CO ₂ /NH ₃ 気泡を用いたCaCO ₃ の反応晶析	松本 真和, 福永 知洋, 鈴木 将土, 尾上 薫	64	1	11	2010
微細な気-液界面での局所過飽和の推定	松本 真和, 和田 善成, 鈴木 将土, 吉田 昌人, 尾上 薫	65	5	301	2011
海水資源利用を目指した溶存カルシウムの回収と高品位化 - 濃縮海水からのハイドロキシアパタイトの合成 -	松本 真和, 和田 善成, 尾上 薫	68	6	323	2014
海水資源利用を目指した溶存マグネシウムの回収と高品位化 - 脱Ca濃縮海水へのCO ₂ 微細気泡の導入による炭酸マグネシウムの反応晶析 -	松本 真和, 和田 善成, 尾上 薫	69	4	262	2015
(3) 海水微量成分					
無機層状イオン交換体ハイドロタルサイト化合物を用いた排水からのフッ素・ホウ素回収技術に関する検討	村上 崇幸, 荒川 浩輔, 大島 久満, 桑原 智之, 佐藤 利夫	62	3	152	2008
廃海産資源の有効利用	近藤 和生, 藪木 麻衣, 吉村 和也, 松本 道明	66	2	99	2012
海洋性バクテリアAlteromonas marinaから精製したキチナーゼによるキチンの加水分解反応動力学	近藤 和生, 尾池 保生, 松本 道明	68	3	188	2014
化学修飾キトサンによるPdおよびPtの吸着	近藤 和生, 江藤 諒輔, 松本 道明	69	3	197	2015
放射線グラフト重合法によるレーヨン基材のホウ素除去用キレート繊維の作製	中村 祐樹, 平山 雄祥, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	70	4	255	2016
(4) 生物					
ラビリンチュラの経口投与によるキンギョの体色改善	豊澤 里早, 高島 聖和, 村上 徹, 山岡 到保, 角田 出	61	4	235	2007
微生物包括固定化法によるクラゲ分解廃液のCOD _{Mn} 除去	土井 宏育, 岡 達三, 野々村 禎昭	61	6	342	2007
瀬戸内海から単離された <i>Gordonia terrae</i> の増殖特性とカロテノイドの生産	山岡 到保, マルベリサ カルモナ	63	3	137	2009
野生植物由来ミネラルの投与によるヒラメ稚魚の成長促進, 生体防御活性増強およびストレス軽減	高瀬 清美, 佐藤 聡, 村上 崇幸, 門脇 みとせ, 角田 出	63	3	150	2009
野生植物由来ミネラルの経口投与によるカンパチの生体防御活性増強とハダムシ症防除	角田 出, 高瀬 清美	63	5	330	2009

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
大腸菌の迅速な高塩環境適応におけるプロリン輸送系タンパク質ProP遺伝子の転写の重要性	佐々木 秀明, 岩田 恵理, 大島 朗伸, 石田 昭夫, 永田 進一	63	5	338	2009
島根県隠岐島浦郷湾の養殖イワガキにおける0から1歳にかけての成熟過程	勢村 均, 石田 健次, 中上 光, 林 育夫	64	1	39	2010
微細藻類 <i>Haematococcus pluvialis</i> の有用物質生産に及ぼす培養条件の影響	功刀 基, 松本 道明, 近藤 和生	64	5	297	2010
大腸菌の高塩環境適応へのプロリン輸送系ProP高発現の影響	佐々木 秀明, 栗城 健太郎, 大島 朗伸, 石田 昭夫, 永田 進一	66	1	30	2012
地域資源の活用システム構築による新事業創出と地域活性化プランの提案と実施	大島 久満, 丹生 晃隆, 門脇 みとせ, 佐藤 利夫	67	6	318	2013
ラクトフェリンおよび同ペプシン分解物の投与が魚類の生理状態に及ぼす影響 –メトトレキサート処理の影響軽減–	高瀬 清美, 角田 出	69	1	36	2015

3.3 分析および物性

(1) 海水主成分

カールフィッシャー滴定による塩試料の水分定量法の検討	藤居 東奈, 野田 寧	70	2	97	2016
----------------------------	-------------	----	---	----	------

(2) 海水微量成分

固相ESR法によるマンガン二価イオンの定量分析の研究	藤田 英夫, 田嶋 邦彦, 牧野 圭祐, 田中 悟	61	5	281	2007
河川水由来のマグネシウムを利用した水酸化物コロイド凝集/限外ろ過法による微量金属イオンの分離濃縮	藪谷 智紀, 山岡 徹, 福田 晃規, 中村 斎, 林 由佳子, 本仲 純子	63	4	247	2009
N-メチルグルシンを化学修飾したセルロース繊維によるCu ²⁺ , Ni ²⁺ , Co ²⁺ の吸着	山本 智也, 宮脇 健太郎, 伊藤 治, 赤間 美文	64	3	170	2010
高速液体クロマトグラフ –誘導結合プラズマ質量分析装置を使用した食用塩に含まれるヒ素の形態別分析法	古賀 明洋, 野田 寧	64	5	291	2010
キレートディスク前処理法による海水中のバリウムおよびストロンチウム測定方法の検討	中山 由佳, 野田 寧	66	5	283	2012
ジルコニウム担持固相抽出法を用いた塩中フッ化物イオンのイオンクロマトグラフィーによる定量	藤居 東奈, 麻田 拓矢, 野田 寧	67	1	41	2013
酸化ジルコニウム(IV)担持ポリアミノポリカルボン酸型キレート樹脂固相カラムを用いる河川水・海水中ヒ素の固相抽出	山本 和子, 三浦 和代, 坂元 秀之, 米谷 明, 白崎 俊浩	67	1	52	2013

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
-----	-----	---	---	---	---

(3) その他

LC/MSIによる塩中の残留農薬等の一斉分析	野田 寧, 麻田 拓矢, 小林 憲正	64	5	275	2010
アセチルアセトン誘導体化法を用いた高速液体クロマトグラフィーによる海水中のホルムアルデヒドの定量	吉川 賢治, 森田 達弥, 石川 大地, 櫻川 昭雄	65	3	169	2011
食用塩中のアフラトキシン試験法の開発	麻田 拓矢, 野田 寧	67	4	232	2013

3.4 海水・塩と環境

(1) 耐塩性植物

西豪州塩害農地での植林を目的とした簡易耐塩性試験による樹種特性の把握および適用方法の検討	濱野 裕之, 金親 暁, 河原崎 里子, 田内 裕之, 加藤 茂, 小島 紀徳	62	1	22	2008
--	---	----	---	----	------

(2) 海水環境

サンゴ骨格中のフッ素含量と海水中の炭酸イオン濃度の関係	田中 健太郎, 大出 茂	61	2	118	2007
淡水性シジミの面源負荷抑制効果に関する基礎的研究	佐藤 周之, 桑原 智之, 兵頭 正浩, 伴 道一, 野中 資博, 佐藤 利夫	61	6	325	2007
大阪湾奥部における自律的環境修復を促す護岸付帯式海岸構造物の機能評価	三好 順也, 上月 康則, 村上 仁士	61	6	331	2007
ダム排砂が魚介類に与える影響の評価	堀 雅文, 若林 洋, 山本 圭介, 加藤 茂, 小島 紀徳	61	6	352	2007
リサイクルガラスを用いた海藻養殖基質の試作	木幡 進, 種村 公平, 墨 利久, 坂本 卓, 田中 利和, 長山 公紀, 齋藤 剛, 森下 惟一, 生地 暢, 大和田 紘一	62	1	42	2008
オキシテトラサイクリンおよび免疫賦活剤の経口投与がヒラメの腸内細菌数や組成に及ぼす影響	角田 出, 高野 佳奈	62	6	278	2008
酸化ストレス負荷が魚類の皮膚, 肝臓および腎臓の抗酸化酵素活性に及ぼす影響	角田 出, 仙石 俊治	63	2	100	2009
隠岐浦郷湾におけるイタヤガイ母貝集団の造成が天然採苗に及ぼす効果	勢村 均, 山本 孝二, 佐藤 利夫	63	3	130	2009
有明海のノリの色落ちと微量元素欠乏—特に鉄欠乏について	張 経華, 佐藤 友規, 丸山 亮馬, 高尾 雄二, 畝中 佑, 藤田 雄二, 山崎 素直	63	3	158	2009
房総里山から供給されるフルボ酸の鉄の物質輸送と生態系との関連1—小櫃川流域の土地利用と栄養塩との関係—	矢沢 勇樹, 濱田 綾子, 吉田 達也, 佐々木 恒治, 藤山 里香, 武田 弘	65	4	223	2011

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
富栄養化の抑制を目的とした谷津干潟海底水からのリン酸除去および機能性材料の合成プロセスの提案	相澤 由花, 普久原 朝之, 川岸 悠, 鈴木 亨, 秋本 航平, 江口 俊彦, 矢沢 勇樹	65	4	239	2011
湖沼の堆積物コアから読み取る人間活動の影響: 佐鳴湖を例にして	谷 幸則, 森田 陽光, 坂田 昌弘, 大橋 典男, 槻木(加)玲美, 後藤 敏一	65	5	264	2011
水環境中におけるトリフェニルボラン化合物の挙動に及ぼす光の影響	壺井 愛, 岡村 秀雄	66	5	275	2012
海水中からストロンチウムを除去するための吸着繊維の作製	原山 貴登, 海野 理, 内山 翔一郎, 杉山 まい, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 浅井 志保, 小島 隆, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	66	5	295	2012
マイクロバブルを利用した熱交換器用フェロコ管内壁に形成されるバイオフィルムの抑制及び除去効果	三村 治夫, 林 晴久, 芹澤 昭示	67	5	289	2013
房総里山から供給されるフルボ酸の鉄の物質輸送と生態系との関連2 - 盤洲干潟後背湿地のヨシ植生量と栄養塩との関係 -	矢沢 勇樹, 池野 昂貴, 小野 翼, 藤山 里香, 武田 弘	67	6	327	2013
不溶性フェロシアン化コバルトおよびニッケル担持繊維の海水中でセシウムイオンに対する吸着等温線	天海 亘, 杉山 まい, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	68	1	18	2014
東日本大震災被害地域における放射性物質の挙動と除染 - 陸域における放射性セシウム汚染とその除染について -	角田 出	68	2	73	2014
海水からの放射性ストロンチウム除去のためのイオン交換繊維へのチタン酸ナトリウム担持経路の選定	海野 理, 河野 通堯, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	68	2	89	2014
ナイロン繊維に付与したカチオン交換グラフト鎖への含水酸化チタンの析出担持	中谷 友紀, 海野 理, 杉山 まい, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 小島 隆, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	68	3	196	2014
海水からのストロンチウム除去のための6-ナイロン繊維へのチタン化合物の繰り返し析出担持	河野 通堯, 海野 理, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 小島 隆, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	68	4	258	2014
不溶性フェロシアン化コバルトの担持率を高めるためのセシウム除去用吸着繊維の新規作製経路の提案	後藤 聖太, 天海 亘, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 小島 隆, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	68	5	298	2014
海水由来栄養塩類の陸域への自然供給量 - 「塩益」の定量評価	中西 康博, 松谷 達馬, 小沢 聖, 成岡 市, 古家 克彦, 小笠原 敬	69	1	4	2015
吸着繊維を用いた閉鎖域内汚染海水からのセシウムの除去	染谷 孝明, 浅井 志保, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	69	1	42	2015

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
ペルオキシチタン錯体アニオンと新規アニオン交換グラフト繊維との組み合わせから作製した海水中からのストロンチウム除去用吸着繊維	河野 通堯, 海野 理, 後藤 駿一, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 小島 隆, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	69	2	90	2015
ルテニウムを水中から除去するための核酸塩基固定繊維の作製	佐々木 貴明, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	69	2	98	2015
DMPAAグラフト繊維へのチタン酸ナトリウムの穏和な反応条件下での担持と得られた繊維を使う海水からのストロンチウムの除去	片桐 瑞基, 河野 通堯, 後藤 駿一, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	69	4	270	2015
2012年結氷期, オホーツク海沿岸能取湖におけるクロロフィルaと水柱環境	西野 康人, 中川 至純, 北村 充彰	69	6	373	2015
アジア大陸起源の越境エアロゾルが貧栄養海域微生物に及ぼす生態学的影響の解明: 太平洋沖合の海水を用いた洋上培養実験	朝日 裕也, 牧 輝弥, 石川 輝, 松永 智樹, 渡辺 幸一, 青木 一真, 堀内 周, 長谷川 浩, 岩坂 泰信	70	1	28	2016
海水中でのイミノニ酢酸型キレート繊維の吸着等温式の決定と東電福島第一原発の閉鎖海域内汚染海水への組み紐状繊維の分割投入の提案	後藤 駿一, 河野 通堯, 片桐 瑞基, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一, 森本 泰臣, 菊池 孝浩	70	2	110	2016
DMPAAグラフト繊維に担持されたチタン酸ナトリウムの組成およびそのストロンチウムイオン交換比の決定	成毛 翔子, 後藤 駿一, 片桐 瑞基, 藤原 邦夫, 須郷 高信, 河合(野間) 繁子, 梅野 太輔, 斎藤 恭一	70	6	364	2016

(3) 地球化学

縁辺海堆積物間隙水中のセレンのスペシエーション	中口 譲, 南 秀樹, 北畑 謙一, 服部 裕史, 山口 善敬, 加藤 義久	61	2	123	2007
逐次溶解法を用いた火山性海底堆積物の微量元素形態別分析	木川田 喜一, 早津 岳宏, 前川 裕子, 本多 照幸, 大井 隆夫	61	5	286	2007
鹿児島湾並びに島原湾海底堆積物における堆積環境とその起源	本多 照幸, 佐藤 裕介	62	1	28	2008
明神海丘カルデラにおけるマンガンと鉄の挙動	榎田 和彦, 佐藤 義夫, 成田 尚史, 加藤 義久	63	1	29	2009
西部北太平洋のセレンのスペシエーション	中口 譲, 北畑 謙一, 藤田 昭紀	63	1	39	2009
日本海の溶存態生体活性微量金属の分布と挙動	中口 譲, 藤田 昭紀	63	4	253	2009
西部熱帯太平洋の生体活性微量金属に関する研究(1) - 溶存態生体活性微量金属の鉛直分布 -	中口 譲, 藤田 昭紀, 中川 蓉子, 下島 公紀	64	2	99	2010

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
西部熱帯太平洋の生体活性微量元素に関する研究(2)－浮遊粒子状物質の個別粒子分析による生体活性微量元素の起源推定－	中口 譲, 藤田 昭紀, 中川 蓉子, 下島 公紀	64	4	217	2010

(4) 材料 (腐食)

ステンレス鋼の応力腐食割れ感受性への微量元素イオンの影響	井上 博之, 中村 彰夫	65	2	76	2011
塩化ナトリウム粒子スラリーによる銅合金の浸食	矢吹 彰広, 河島 聡洋	65	2	81	2011
製塩設備模擬環境におけるオーステナイト系耐食合金の応力腐食割れ感受性評価	津川 貴臣, 渡辺 豊, 阿部 博志	65	2	88	2011
製塩プラントにおける腐食管理のための溶存酸素モニタリング法の開発	八代 仁, 荒木 溪, 明 承澤, 鈴木 映一	65	2	97	2011
アコースティック・エミッション(AE)法を用いた製塩環境におけるフランジ締結部の腐食のモニタリング	長 秀雄, 安井 健, 吉原 智彦, 松尾 卓摩	65	2	105	2011
高湿環境下における炭素鋼の腐食が放出するAEの発生挙動	長 秀雄, 藤代 和史, 高谷 一哲, 松尾 卓摩, 伊藤 寛明	68	2	67	2014

3.5 食塩の利用・作用

(1) 食品

タピオカの物性に及ぼす共存物質および浸漬温度の影響	沼田 貴美子, 倉田 忠男, 市村 憲司	61	4	230	2007
「野生植物ミネラル末」の塩タラコおよび辛子明太子への添加効果	村上 崇幸, 川本 朋幸, 門脇 みとせ, 佐藤 利夫	62	1	15	2008
塩類や糖類の水溶液に浸漬した米飯の物性に及ぼす共存物質および浸漬温度の影響	沼田 貴美子, 倉田 忠男, 市村 憲司	62	1	35	2008
食塩のにがり成分が調理特性に及ぼす影響	石川 匡子, 佐藤 弘祥, 宇佐美 梨恵, 熊谷 昌則, 松永 隆司	62	3	157	2008
市販食用塩中の苦汁成分による味噌の品質への影響	中山 由佳, 眞壁 優美, 谷井 潤郎	62	6	286	2008
「野生植物ミネラル末」の塩タラコへの添加によるタンパク質変性抑制および卵細胞維持効果	村上 崇幸, 門脇 みとせ, 大島 朗伸, 佐藤 利夫	63	3	144	2009
漬物製造における脱水およびNaCl移動現象のモデル化(第1報)－カブを対象とした脱水およびNaCl移動モデルの検討－	中山 由佳, 長谷川 正巳	64	6	355	2010
塩化ナトリウム濃度による漬物の漬け上がりの推定	眞壁 優美	65	1	42	2011

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
魚肉練り製品の食感に及ぼす塩分濃度, 塩の粒径, 塩類および市販塩の種類の影響	眞壁 優美	66	5	288	2012
ウメ干し製造における塩化ナトリウムおよびクエン酸量の制御方法の検討	中山 由佳, 長谷川 正巳	67	4	202	2013
塩味を強調する梅塩の開発	石川 匡子, 高橋 美子, 遠藤 由香, 佐藤 史奈, 小笠原 美穂, 奥山 慧一, 熊谷 昌則, 秋山 美展, 松永 隆司	67	4	219	2013
食肉の食感に及ぼす塩の影響	眞壁 優美	67	4	237	2013
塩の結晶粒径が食品の味および食感に及ぼす影響	石川 匡子, 築館 亜由美	67	6	340	2013
にがり成分が食塩の呈味性に及ぼす影響	遠藤 由香, 石川 匡子	69	2	105	2015
Characterization of Oceanobacillus Alkaliphilic Protease Expressed in Brevibacillus choshinensis	Hiromasa Onishi, Makoto Mizukami, Hiroshi Hanagata, Sayaka Washimi, Tatsuya Matsuzki, Hiroko Tokunaga, Matsujiro Ishibashi, Tsutomu Arakawa, Akira Miyauchi, Masao Tokunaga	70	1	41	2016
市販魚醤の品質調査ならびに味質評価	石川 匡子, 内田 詩乃, 佐藤 春香, 伊藤 俊彦, 渡辺 隆幸	70	5	308	2016

(2) その他

食塩水散布がナシの落葉とその後の生育に及ぼす影響	松本 辰也, 根津 潔, 知野 秀次, 児島 清秀	69	1	21	2015
超微細海水氷ナノアイスを用いたマアジの鮮度保持	角田 出, 高瀬 清美, 渋谷 直人, 櫻井 政文, 阿部 誠	70	4	261	2016

4. ノ ー ト

光センサーによるNaCl結晶核発生速度の測定の試み	清水 健司	61	1	34	2007
純水浸透によるすきま腐食の防止	中村 彰夫, 井上 博之	61	3	165	2007
製塩環境中のステンレス鋼の孔食電位に対する塩化物イオン濃度ならびにpH, 液温の影響	中村 彰夫, 井上 博之	61	3	169	2007
サンゴ骨格中の硫酸塩含量について	田中 健太郎, 大出 茂	61	4	241	2007
陰イオン交換分離をインライン導入した吸光度検出FIシステムによる食塩中の極微量臭素酸塩の定量	榊原 優, 伊澤 美紀, 山根 兵	61	5	268	2007
ジルコニウム担持陽イオン交換樹脂濃縮/イオンクロマトグラフ法による塩化ナトリウム試薬中の硫酸イオンの分析	新野 靖	61	5	272	2007

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
キレート繊維を用いた微量マンガ(Ⅱ)の固相抽出	赤間 美文, 槻木 智史, 安藤 巧, 山田 孝二, 伊藤 治, 南部 信義	61	5	276	2007
クラゲ上澄み液の真空加熱濃縮と野菜の生長に対するナトリウム減少効果	福士 恵一, 木村 和人, 辻本 淳一	61	6	337	2007
野菜栽培における塩の用途開発に関する研究(第1報)ダイコン栽培	篠原 富男, 鍵和田 賢一	62	4	186	2008
野菜栽培における塩の用途開発に関する検討(第2報)ホウレンソウ栽培	眞壁 優美, 谷井 潤郎	62	4	191	2008
初期バイオフィルムが復水器引抜き管の汚れ係数に与える影響	塩田 浩太, 三村 治夫, 吉田 和利, 三輪 誠	63	3	190	2009
宝石サンゴ骨格への海水中のフッ化物イオンの共沈	漢那 直也, 田中 健太郎, 小野 朋典, 大出 茂	64	4	225	2010
海水資源に関する電解質の溶解度モデルの開発	前田 光治, 高本 佳典, 倉持 秀敏, 朝熊 裕介, 福井 啓介	64	6	323	2010
可搬型LED光源8チャンネル反射型比色計の開発と食塩中フェロシアン化物の簡易定量への応用	鈴木 保任, 石垣 優, 大下 浩司, 山根 兵, 川久保 進	67	1	47	2013
道路用融雪塩におけるGC/MSを用いた全シアン分析法	野田 寧	67	4	224	2013
道路用融雪塩における検査方法の改善および開発(第2報)	中山 由佳, 野田 寧	67	4	229	2013
クラゲ上澄み液を用いたアイスプラントの水耕栽培	服部 考成, 日高 祐一郎, 福士 恵一, 早川 真, 辻本 淳一, 湊 太郎	68	1	25	2014
マルチコレクターICP-MSを用いた海水中のリチウム同位体比分析法の開発	土岐 知弘, 平敷 紗和子, 新城 竜一	69	5	326	2015
フローインジェクション分析法(FIA)による食用塩中のフェロシアン化物イオンの連続自動測定	古賀 明洋, 野田 寧, 山根 兵	70	6	371	2016
5. Short Paper					
Changes in the Number of Colony-Forming Marine Vibrio sp. Cells After Exposure to Shock Pressures in the Presence of Sodium Ascorbate	Haruo Mimura, Akihisa Abe, Kazutoshi Yoshida, Hiroshi Ishida	61	2	132	2007
Oxygen Isotope Composition in Porites Coral from the Northern Gulf of Thailand: an Implication for Its Skeletal Growth	Mohammad Sazzad Hossain, Shigeru Ohde, Kentaro Tanaka, Sittipun Sirirattanachi, Anond Snidvongs	62	2	112	2008

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
Effects of Dissolution Water Injection Methods on CSD in Salt Crystallization	Hiroshi Takiyama, Yohei Yamane	62	6	292	2008
Importance of Intact Structure of Cell Wall for a Marine <i>Vibrio</i> sp. Cell to Resistance against Sodium Chololate	Haruo Mimura, Kazutoshi Yoshida	64	6	353	2010
Organic fouling properties of anion-exchange membranes with various electro dialysis conditions	Nobuyuki Tanaka, Mitsuru Higa	65	6	362	2011
Supplying Effect of Minute Nitrogen Bubbles on Cooling Crystallization of Sodium Chloride	Yoshinari Wada, Masakazu Matsumoto, Kaoru Onoe	65	6	364	2011
Evaluation of Membrane Fouling in a Pressure Retarded Osmosis System	Mitsuru Higa, Masafumi Shibuya, Yuriko Kakihana, Masahiro Yasukawa, Hideto Matsuyama	68	2	102	2014
Halo-tolerant Lactic Acid Bacteria from Traditional Salted Pickle Yamagawaduke in Kagoshima	Keita Oyama, Aya Hayashi, Takekazu Kobayashi, Masao Tokunaga, Matsujiro Ishibashi	68	4	264	2014
Importance of Mg ²⁺ for the Growth of the Halotolerant <i>Bacillus</i> sp. TSK2	Haruo Mimura, Takuya Shimomura	68	5	305	2014
Improved Expression in <i>Escherichia Coli</i> and Stability of Halophilic β -Lactamase-Firefly Luciferase Fusion Protein	Matsujiro Ishibashi, Makoto Arake, Hiroko Tokunaga, Tsutomu Arakawa, Masao Tokunaga	68	6	341	2014
Vital Staining of Acidic Compartments in Brown Alga <i>Desmarestia Viridis</i> Cells	Hideaki Sasaki, Eri Iwata	69	2	118	2015
Characterization of Osmotic Agent-added Salt Solution Properties for a Novel Pressure-retarded Osmosis System Utilizing Low-grade Energy	Tomoki Takahashi, Masahiro Yasukawa, Shihomi Nishimori, Sousuke Onoda, Taro Miyoshi, Hideto Matsuyama	69	2	120	2015
Particulate Matters Flux and Standing Stocks of Ice Algae and Phytoplankton in Ice Covered Lagoon Notoro-ko	Yasuto Nishino, Yoshizumi Nakagawa, Mitsuaki Kitamura	69	6	382	2015
Halophilic Starch-Binding Domain as a Novel Fusion Protein Partner for Efficient Recombinant Protein Expression	Rui Yamaguchi, Matsujiro Ishibashi, Hiroko Tokunaga, Tsutomu Arakawa, Masao Tokunaga	69	6	384	2015
Community Structure of Copepods Associated with Water Mass Replacement in the Coastal Area of the Southwestern Okhotsk Sea During Ice-free Period	Yoshizumi Nakagawa, Mitsuaki Kitamura, Yasuto Nishino, Akihiro Shiomoto	70	1	49	2016

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
Halophilic Metal Binding Protein and Its His-Asp Repeating Peptides as Fusion Partners for High Solubility and Affinity-Purification of Fusion Proteins	Rui Yamaguchi, Daiki Otsuji, Hiroko Tokunaga, Matsujiro Ishibashi, Tsutomu Arakawa, Masao Tokunaga	70	1	51	2016
Fouling Evaluation of Anion-exchange Membranes in Electrodialysis Systems	Mitsuru Higa, Ryosuke Hironaga, Keita Takamura, Masanao Chinen	70	2	116	2016
Power Generation of a Large Reverse Electrodialysis (RED) System Based on a Commercial ED stack	Mitsuru Higa, Tomoyuki Sakurada, Hitoshi Takemura	70	2	118	2016
Fabrication of Osmotic Agents with Controlled LCSTs for Application to PRO System Utilizing Low-grade Heat	Tomoki Takahashi, Shihomi Nishimori, Masahiro Yasukawa, Hideto Matsuyama	70	2	120	2016
Halo-Archaeal Thioredoxin: A Novel Solubility-Enhancing Partner Protein for Fusion Protein Expression	Rui Yamaguchi, Ryoichi Tanaka, Hiroko Tokunaga, Matsujiro Ishibashi, Tsutomu Arakawa, Masao Tokunaga	70	4	267	2016
Characterization of Cation-exchange Membranes Prepared from PVA-based Block Copolymers	Mitsuru Higa, Taiko Mizuno, Marika Anno	70	5	324	2016
Preparation of Cation-exchange Membranes from Polyisulfone with Poly (sodium <i>p</i> -styrenesulfonate) Graft Chains	Yuriko Kakihana, Kouhei Ukai, Mitsuru Higa	70	6	369	2016
6. 速 報					
閉鎖性海域である宮城県長面浦湾におけるアマモ草体の流出機構の検討	玉置 仁, 深谷 惇志, 徳岡 誠人, 村岡 大祐	61	6	321	2007
生物および生物機能を用いた沿岸海水環境の評価と改善に関する研究	角田 出	61	1	38	2007
産業廃棄物利用藻礁コンクリートによる藻場形成に関する研究	佐藤 利夫, 桑原 智之, 佐藤 周之	61	1	54	2007
イトゴカイおよびバクテリアを用いた有機汚泥の堆積した海底の生物浄化	堤 裕昭, 木下 今日子, 國弘 忠生, 井上 晃宏, Supaporn Yondnarasri, 和田 実, Shioh Shyan Wu, 張 丹, 西村 昌彦, 木暮 一啓, 遠藤 晃, Sarawood Srithongouthai, 濱 大吾, 大和田 紘一	61	6	299	2007

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
7. 総 説					
食塩嗜好と味覚	後藤 知子, 駒井 三千夫	62	1	3	2008
低ナトリウム血症	齊藤 智之, 石川 三衛	62	1	9	2008
海洋深層水の利用の現状と問題点	藤田 大介	62	2	93	2008
海洋環境における有機スズ化合物の動態と生物への影響	栗原 路子, 橋本 伸哉	62	3	128	2008
水・塩の安全性と陰イオン交換膜	比嘉 充, 西村 恵美	62	3	134	2008
高品質トマト生産のための塩利用	圖師 一文	62	4	179	2008
膜ファウリングとメカニズム解明へのアプローチ	中尾 真一	62	5	234	2008
海水溶存資源の有効利用技術	滝山 博志	63	1	2	2009
荷電膜の基礎と展望	齊藤 敬一郎	63	2	54	2009
電子線グラフト重合法による製塩用イオン交換膜の開発	三好 和義, 斎藤 恭一	63	2	58	2009
海洋エネルギーの多目的利用について -対馬海域の場合-	中岡 勉	63	5	288	2009
沿岸海面養殖漁業へのマイクロバブル発生装置の利用と将来的展望	堤 裕昭	64	1	31	2010
大腸菌の高塩環境適応機構とその応用	佐々木 秀明, 大島 朗伸, 石田 昭夫, 永田 進一	64	2	64	2010
Halophytic Algae Research in the U.S. and Applications to Environment, Commerce, and Human Health	Joanne E. Morello, Joyce C. Yang	64	2	70	2010
温暖化予測の鍵, 海のCO ₂	緑川 貴, 北村 佳照	64	2	91	2010
にがり成分の生体内ダイナミクスと代謝吸収過程のイメージング	廣村 信, 金山 洋介, 五十嵐 香織, 羽場 宏光, 榎本 秀一	64	4	196	2010
栄養素代謝におけるマグネシウムの重要性	上原 万里子, 石島 智子, 松本 一朗, 岡田 晋司, 荒井 綜一, 阿部 啓子, 勝間田 真一, 松崎 広志, 鈴木 和春	64	4	202	2010
PVA系イオン交換膜に関する最近の研究	比嘉 充, 西村 恵美	64	5	244	2010
海水溶存資源の総合的利用技術	滝山 博志, 大村 亮, 正岡 功士, 三角 隆太, 松本 真和, 尾上 薫	64	6	318	2010
Mangroves for the People and Environmental Conservation in Asia	Sanit Aksornkoae, Shigeru Kato	65	1	3	2011
高濃度の塩化物環境における銅合金の流れ誘起腐食	矢吹 彰広	65	2	114	2011
油脂汚染排水の微生物処理技術	杉森 大助	65	5	272	2011

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
中国における脱硫副産物を利用した塩類集積土壌改良の取り組みと今後の展望	酒井 裕司	66	2	66	2012
中央アジアのアラル海の縮小が漁業資源, 農業, 食糧生産に及ぼす影響について	川端 良子	66	2	79	2012
植物の耐塩性機構と植物を利用した土壌塩類の除去	前田 良之	66	2	92	2012
バイオフィルムの形成と炭素鋼の腐食	丹治 保典	66	4	203	2012
逆電気透析の原理と技術開発動向	比嘉 充, 藤井 将矢, 岡川 直紀	66	5	242	2012
海底資源マンガノジュールの魅力と課題	細樅 侑貴穂, 馬場 雄三, 久保田 富生子, 後藤 雅宏	66	6	308	2012
キャピラリーゾーン電気泳動法による海水中無機イオンの定量	福士 恵一, 服部 考成, 日高 祐一郎	67	1	19	2013
流れ分析システムを用いる海水及び塩中無機微量成分の定量	鈴木 保任	67	1	33	2013
海洋再生可能エネルギーからの電力の獲得—波力発電—	居駒 知樹, 増田 光一	67	2	76	2013
マングローブ植林による生物多様な生態系回復と炭素隔離	加藤 茂, 酒井 裕司, 小島 紀徳	67	6	305	2013
酸化還元酵素を用いたビスフェノールAとその誘導体の除去	高橋 あゆみ, 木村 悠二, 山田 和典	68	4	242	2014
ナシ属植物の耐塩性と塩水利用の可能性	松本 和浩	69	1	14	2015
Salt-affected Soils and Management in Thailand	Somsri Arunin, Pirach Pongwichian	69	5	319	2015
バラスト水の処理及び分析方法	鈴木 保任	70	1	20	2016
里山・里地・里海の生態系サービスを活かした地域活性化	小金澤 孝昭	70	4	217	2016
8. 解 説					
海と気象	木村 龍治	61	2	89	2007
海を越える大気汚染	成田 祥, 植松 光夫	61	2	95	2007
海塩粒子の生成と化学・物理的性質	三浦 和彦	61	2	102	2007
農作物における塩害「潮風害」の特徴	山本 晴彦	61	2	110	2007
アコースティック・エミッション (AE) を用いた局部腐食進展の診断	長 秀雄, 松尾 卓摩, 近藤 美紗子, 竹本 幹男	61	3	155	2007
局部腐食発生予測技術としての電気化学ノイズ解析	井上 博之	61	3	159	2007
ガルバニ腐食に影響する因子	八代 仁	61	3	162	2007
食品の中のナトリウムイオン (1) 食品高分子成分とナトリウムイオンの相互作用	香西 みどり	61	4	194	2007
食品の中のナトリウムイオン (2) Na ⁺ 活量の電気化学的計測	吉田 久美	61	4	199	2007

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
豆腐と塩類	長野 隆男	61	4	205	2007
卵豆腐・茶碗蒸しのおいしさとその科学	市川 朝子, 下村 道子	61	4	210	2007
多糖のゾル-ゲル転移と食塩	森高 初恵	61	4	217	2007
塩加減のサイエンス	畑江 敬子, 荒井 綜一	61	4	226	2007
流れ分析システムを用いる海水中無機微量成分の定量	鈴木 保任	61	5	253	2007
海水中のもっとも小さな生物因子	外丸 裕司, 白井 葉子, 高尾 祥丈, 長崎 慶三	61	6	307	2007
海洋環境におけるラビリントウ類の生態学的役割	中村 慶子, 長沼 毅	61	6	316	2007
食用塩の安全衛生ガイドラインの改定について	山本 活也	62	3	139	2008
食用塩の安全性への取り組み	野田 寧	62	3	148	2008
農業気象から見た潮風害の特徴	山本 晴彦, 高山 成, 岩谷 潔, 古賀 敦子	62	4	194	2008
作物の耐塩性の機構	平沢 正	62	4	202	2008
マングローブの耐塩性	川名 祥史, 笹本 浜子, 芦原 坦	62	4	207	2008
対馬海域の海洋熱エネルギー有効利用	中岡 勉	62	6	258	2008
NF/RO/MEDハイブリッド法による省エネルギー型海水淡水化について	平井 光芳, 五味 克之, Osman Ahmed Hamad, 秋谷 鷹二	62	6	265	2008
海に眠る新エネルギー, メタンハイドレート	辻 智也, 山本 佳孝, S. P. Kang	62	6	271	2008
放射線グラフト重合によるイオン交換材料の製造およびその脱塩特性	原川 裕章, 菅野 淳一, 小松 誠	63	2	63	2009
逆浸透海水淡水化の今後の方向	後藤 藤太郎	63	2	68	2009
コロイド粒子凝集体(フロック)の構造と動的物性	足立 泰久	63	2	76	2009
食品分析機関の観点からの食の安心・安全について	砂山 俊二	63	3	117	2009
海水資源に関する研究の歩み -日本専売公社1971年報告書の概要-	長谷川 正巳	63	4	209	2009
RO膜を使った海水淡水化技術の現状と今後の展望	谷口 雅英	63	4	214	2009
海から金属資源を回収する技術の現状と漁業との共生の可能性	瀬古 典明	63	4	221	2009
深海環境における高温・高圧の極限状態 -超臨界水とその不思議-	出口 茂, 向井 貞篤, 小山 岳人	63	4	226	2009
大気・海洋間のCO ₂ 移動に及ぼす降雨の影響	高垣 直尚, 小森 悟, 鈴木 直弥	63	4	231	2009
最近の脱塩用イオン交換膜	比嘉 充, 西村 恵美	63	5	297	2009
RO海水淡水化とバイオフィウリング	竹内 和久	63	5	303	2009

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
バイオモニタリングを活用した汚染された水環境の評価と管理	岡村 秀雄	63	5	307	2009
水産物の産地偽装解明のための簡易遺伝子解析法の開発	北岡 桃子, 神谷 典穂, 後藤 雅宏	63	5	312	2009
ドバイにおけるMBR-ROを用いた再利用システム	大熊 那夫紀	63	6	360	2009
製塩工場における海水前処理の現状	合田 康秀	63	6	364	2009
RO海水淡水化の前処理とファウリング	竹内 和久	63	6	367	2009
UF膜によるRO海水淡水化前処理の実例	小原 知海, 多田 直樹, 岩堀 博, 石原 悟	63	6	372	2009
色落ち海藻からの機能性物質ポルフィランの新規抽出方法の確立	菅野 明菜, 澤野 雅英, 井上 繁樹	63	6	377	2009
マイクロバブル・ナノバブルの基礎	柘植 秀樹	64	1	4	2010
マイクロバブルを利用した排水処理技術	高橋 正好	64	1	19	2010
閉鎖性陸水域における環境負荷軽減のためのマイクロバブル技術	道奥 康治	64	1	24	2010
食糧保障, 農林業, バイオ産業を支える植物遺伝資源	渡邊 和男, 菊池 彰	64	2	79	2010
海面利用科学と海水科学	佐藤 一紘	64	2	82	2010
海水の有効利用	久松 純平, 池田 進	64	5	250	2010
高い塩素耐性を有する新規な海水淡水化用逆浸透膜の開発	松山 秀人	64	5	256	2010
食塩晶析工程の省エネルギー化技術の開発と検討	外輪 健一郎	64	5	263	2010
水と光を操る海の光合成生物 -藻類-	村上 明男	64	5	268	2010
液-液界面を析出場とする晶析プロセスとその析出機構	白川 善幸	64	6	329	2010
ドラフトチューブ付攪拌槽を用いた食塩の高懸濁密度蒸発晶析操作の高効率化	三角 隆太, 仁志 和彦, 上ノ山 周	64	6	335	2010
A Survey of Seawater Desalination in Asia Today	Dong Fei LI, Willy Yeo	65	1	10	2011
海とガスハイドレート	山崎 章弘	65	1	15	2011
海洋の二酸化炭素の調節と海洋生態系の役割: 鍵は有機物循環	鈴木 款	65	1	21	2011
Argo計画: 気候監視のために全球海洋の変動をリアルタイムで捉える観測システム	細田 滋毅, 須賀 利雄	65	1	29	2011
電気化学ノイズ解析による応力腐食割れ感受性のモニタリング	井上 博之, 中村 彰夫	65	2	64	2011
多分割電極法の原理と製塩プラントすきま腐食系への応用	長沼 淳, 安住 和久	65	2	70	2011
「里海づくり」をめぐる最近の動きと沿岸域の総合的管理	松田 治	65	4	199	2011
森川海の一体的管理に関する調査研究	遠藤 愛子, 眞岩 一幸, 河津 静花, 寺島 紘士	65	4	210	2011

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
吸着繊維を使う水中からのセシウム除去	斎藤 恭一	65	5	280	2011
馬鈴薯でん粉工場排水の現状とその処理技術	竹口 昌之, 蓮實 文彦, 真柳 正嗣, 佐藤 正昭	65	5	285	2011
世界のリチウム資源開発の動向	澤田 明	66	1	2	2012
南米塩湖かん水からのリチウム回収技術開発	淵脇 哲司, 鴨志田 智之, 長谷川 正巳	66	1	8	2012
難溶性塩類製造への新たな反応晶析装置の適用	山崎 康夫, 西田 貴裕, 菊地 敦, 李 宣, 金佑式	66	1	12	2012
吸着分離技術の多様化, 高機能化とその活用例	須郷 高信	66	1	19	2012
宮城県における津波による水田への影響と除塩	星 信幸, 遊佐 隆洋	66	2	74	2012
西豪州塩害農地におけるアグロフォレストリーによる炭素固定事例	菅沼 秀樹, 小泉 賢, 近藤 乾悠, 黒澤 勝彦, 相川 真一, 宇都木 玄, 濱野 裕之, 酒井 裕司, 加藤 茂, 小島 紀徳	66	2	86	2012
海水環境でバイオフィルムを形成する <i>Pseudoalteromonas</i> 属細菌に見られるユニークな微生物学的特性～水質浄化機能と栽培漁業への貢献の可能性	飯島 沙織, 岡原 良太, 鷲尾 健司, 森川 正章	66	4	186	2012
バイオフィルムの理解・制御から共存へ	岡部 聡	66	4	191	2012
海水中におけるバイオフィルムの付着した金属の表面反応	元田 慎一	66	4	198	2012
海水取水管路におけるバイオフィルムの制御	川辺 允志	66	4	209	2012
製塩用次世代イオン交換膜の研究開発	吉川 直人	66	5	248	2012
イオン液体含有液膜の分離特性	松本 道明	66	5	257	2012
荷電膜における対イオンの局所構造	岡田 哲男, 原田 誠	66	5	262	2012
多孔膜におけるインスリンの透過現象	斉藤 敬一郎, Zhang Shaoling, 松本 英俊, 谷岡 明彦	66	5	271	2012
水溶性各種リン酸塩の溶解特性とその応用	前田 光治, 飯村 健次, 倉持 秀敏, 福井 啓介	66	6	314	2012
CaO・2Al ₂ O ₃ による鉄筋コンクリート構造物の塩害抵抗性向上効果	山口 明伸, 武若 耕司, 福留 祐一, 宮口 克一, 田原 和人	66	6	319	2012
マイクロ流路を利用した希薄無機イオン分離技術の検討	外輪 健一郎	66	6	327	2012
篤志観測船を用いた残留性有機汚染物質による地球規模海洋汚染観測	功刀 正行	67	1	2	2013
食の安全を確保するための外部精度管理	渡辺 卓穂	67	1	12	2013

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
海水中に溶存するレアメタルの選択捕集材料の開発	須郷 高信	67	2	85	2013
海底に眠る炭素資源の利用ーメタンハイドレートー	山本 佳孝	67	2	92	2013
サケがもたらす海の恵みーサケの生活史と海洋起源物質の輸送についてー	菊池 基弘	67	2	101	2013
地方品種「十郎」を用いた梅干作りへの小田原市の取り組みと課題	石川 友理	67	4	191	2013
ウメ加工品の加工方法と品質	吉田 誠	67	4	196	2013
梅酢の脱塩と梅塩の製造についてー調味梅製造工程における調味料の脱塩による再利用を目指してー	岩橋 千愛, 金山 裕亮, 東 順一	67	4	208	2013
カリカリ梅におよぼすミネラル成分の影響	小竹 佐知子, 乙黒 親男	67	4	212	2013
ステンレス鋼溶接構造物の淡水環境での微生物腐食	安西 敏雄	67	5	257	2013
中空糸型海水淡水化用逆浸透膜の開発事例と実プラントの運転事例	熊野 淳夫, 田中 利孝	67	5	264	2013
中東向け高性能海水淡水化RO膜の開発状況	谷口 雅英	67	5	273	2013
無薬注による海水前処理	竹内 和久, 田畑 雅之, 伊藤 嘉晃	67	5	279	2013
放射性物質の基礎と環境試料分析	渡利 一夫, 森本 隆夫	68	1	4	2014
食用塩の放射能測定の実際	野田 寧	68	1	12	2014
プラント設備における放射線による検査の現状と今後	永田 博幸, 清水 重之	68	2	50	2014
配管検査技術の紹介	依田 誠子, 脇部 康彦, 今川 幸久	68	2	57	2014
超音波厚さ計UDM-750(W)による港湾鋼構造物の肉厚測定	清水 誠	68	2	63	2014
酸化還元化学種変換クロマトグラフィーの原理とシステム	齊藤 和憲	68	4	222	2014
イオン液体含浸有機隔膜による海水からのリチウム資源回収	星野 毅	68	4	228	2014
塩試験方法の変遷	野田 寧	68	4	235	2014
OISTに於ける海流発電の技術開発	白澤 克年, 新竹 積	68	5	282	2014
濃度差発電によるエネルギー回収	坂井 秀之, 松山 慧, 谷岡 明彦, 齊藤 敬一郎	68	5	287	2014
逆電気透析発電の技術開発動向	比嘉 充	68	5	293	2014
ハイブリッド型太陽熱脱塩装置と逆電気透析装置との持続可能なリサイクルシステムの構築 太陽電池とのハイブリッド型膜蒸留脱塩装置 (PV/MD)	村瀬 和典	68	6	330	2014
塩ストレスによる植物病原菌 (青枯病菌) の抑制	篠原 信	69	1	31	2015

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
脂肪酸塩誘導卵白アルブミンゲルの形成に及ぼす魚肉水溶性タンパク質添加の効果	太田 尚子	69	1	49	2015
シェールガス開発における高塩分随伴水処理の現状と課題	川村 和幸	69	2	72	2015
ウォータープラザ事業について－海淡・下水等再利用統合システムの紹介	篠田 猛	69	2	78	2015
海水に関する技術的提言 ー主にRO濃縮水処理についてー	東郷 育郎	69	2	84	2015
水産増養殖での閉鎖循環飼育システムの展開	山本 義久	69	4	225	2015
魚類の浸透圧調節とセシウムの排出	金子 豊二	69	4	238	2015
Hormonal Regulation of Body Fluid in Teleost Fishes	Tatsuya Sakamoto	69	4	244	2015
低塩分海水を用いた効率的魚類種苗生産技術ならびに外傷を負った海産魚の延命および外傷悪化抑制・治癒技術について	御堂岡 あにせ, 工藤 孝也	69	4	247	2015
海産魚の種苗生産における人工海水の利用と海水に含まれる各種元素の要求性	石橋 泰典	69	4	255	2015
ウズベキスタンの灌漑農地における塩害モニタリングの現状	奥田 幸夫, 大西 純也	69	5	293	2015
オーストラリア半乾燥地農業の塩害・湛水害対策について	菅沼 秀樹, Richard J. Harper, 宇都木 玄, 高橋 信英, 江頭 靖之, 小島 紀徳	69	5	301	2015
中国における産業廃棄物を利用した塩類集積土壌改良	酒井 裕司	69	5	310	2015
正浸透膜モジュールの流れ解析	林 秀千人	69	6	343	2015
逆浸透モジュールにおける数値解析モデルの現状	関野 政昭	69	6	349	2015
セルフクリーニング機能を有するオルガノマンガン酸化物を用いたヨウ素回収技術	中川 貴美子, 中山 雅晴	69	6	357	2015
電気透析技術を用いた革新的省エネルギーCO ₂ 分離回収法	谷口 育雄	69	6	363	2015
バラスト水管理条約の概要	武田 克巳, 上村 有輝	70	1	3	2016
バラスト水中の微生物	三村 治夫	70	1	10	2016
バラスト水処理システム「ECOMARINE®」の紹介	大澤 功	70	1	16	2016
海底熱水鉱床	熊谷 英憲	70	2	75	2016
マンガンクラスト資源の科学的研究の取り組み	鈴木 勝彦	70	2	80	2016
マンガン団塊資源の科学的調査研究の取り組み	鈴木 勝彦	70	2	86	2016
第4の海底鉱物資源『レアアース泥』	野崎 達生, 飯島 耕一, 藤永 公一郎, 中村 謙太郎, 高谷 雄太郎, 安川 和孝, 大田 隼一郎, 加藤 泰浩	70	2	90	2016

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
生態系サービスを活用した地域農業の実践	小金澤 孝昭	70	4	227	2016
東日本大震災の被災地への復興ツーリズムの可能性 -宮城県南三陸町の事例から-	丸岡 泰, 泰松 範行	70	4	231	2016
教育の観点から見た里山・里地・里海	油谷 弘毅	70	4	239	2016
防災の観点から見た里山・里地・里海 -持続的な地域の復興へ向けて-	宮定 章	70	4	241	2016
蛤浜プロジェクト	亀山 貴一	70	4	245	2016
水産物の調和的・持続的利用の観点からみた諸課題	須能 邦雄	70	4	252	2016
魚醤の歴史	菅原 久春	70	5	283	2016
しょっつるの現状と今後の方向	塚本 研一	70	5	289	2016
石川県能登の魚醤油「いしる」	森 真由美, 小柳 喬	70	5	295	2016
麴を添加した魚醤開発	加藤 愛, 小谷 幸敏	70	5	303	2016
水-有機系界面における相互拡散を利用した粒子形態制御と複合化技術の開発	白川 善幸, 出末 祐人	70	6	332	2016
海水を利用した正浸透膜法による都市下水の濾過濃縮	高橋 智輝, 松山 秀人	70	6	340	2016
様々なかん水資源からのリチウム回収技術	吉塚 和治	70	6	347	2016
塩析・糖析を利用した分離技術の新展開	松本 道明	70	6	534	2016
海底資源からのレアメタル回収のための新規抽出剤の開発	後藤 雅宏, 吉田 航, 久保田 富生子	70	6	358	2016
9. 資 料					
製塩設備の高耐蝕化と問題点	山田 文彦, 日高 道男, 金子 泰介, 福元 建	61	3	141	2007
製塩装置における損傷評価事例と腐食対策事例について	川端 武夫	61	3	149	2007
ポリアミノポリカルボン酸型キレート樹脂固相濃縮/プラズマ発光分光分析法およびマイクロ波プラズマ質量分析法による塩・海水中の微量金属分析	山本 和子, 坂元 秀之, 米谷 明, 白崎 俊浩	61	5	260	2007
我が国における海水資源利用の現状と将来	長谷川 正巳	62	2	72	2008
福岡の海水淡水化技術について	濱野 利夫	62	2	76	2008
製塩技術開発の現状と将来	吉川 直人, 淵脇 哲司	62	2	79	2008
海水希薄資源の回収	大井 健太	62	2	85	2008
深海に潜む有用微生物	秦田 勇二	62	2	90	2008
イオン交換膜法製塩工場における電気透析装置の解体洗浄間隔の延長に向けた海水ろ過工程の課題	淵脇 哲司	62	5	238	2008

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
MF, UF膜による海水の前処理技術	永井 正彦, 岩橋 英夫	62	5	242	2008
海水淡水化技術の動向と課題	芹澤 暁	63	1	8	2009
製塩技術の動向と課題	藤田 武志	63	1	15	2009
海洋カルシウム資源の利用と課題	田中 宏一	63	1	21	2009
島根県の水産業とブランド化への取り組み	道根 淳	63	3	125	2009
食塩結晶生産プロセスの高効率化	豊倉 賢	61	1	2	2007
特集号「海と大気環境」によせて	井川 学	61	1	88	2007
特集「食とサイエンス -塩との関わり-	島田 淳子	61	4	193	2007
特集号「水域のバイオマスと環境修復」	山岡 到保	61	6	298	2007
特集「植物の塩ストレス」に寄せて	蔵田 憲次	62	4	178	2008
はじめに（特集「マイクロバブル・ナノバブルの特性とその応用」）	柘植 秀樹	64	1	3	2010
10. まえがき					
ソルトサイエンス食品科学分野プロジェクトの紹介（特集「にがり」を中心としたマグネシウムの食品栄養学的研究）	木村 修一	64	4	193	2010
はじめに（特集「海水とバイオフィルム」）	川辺 允志	66	4	184	2012
はじめに（特集「放射性物質の分析と除染」）	斎藤 恭一	68	1	3	2014
はじめに（特集「海水からの高品位資源の獲得に向けた分析技術と分離技術」）	岡田 昌樹	68	4	220	2014
はじめに（特集「海洋エネルギー開発の現状と未来」）	鈴木 祐麻	68	5	280	2014
はじめに（特集「作物栽培に及ぼす海水の影響」）	中西 康博	69	1	2	2015
はじめに（特集「水産増養殖における人工海水の利用」）	土井 宏育	69	4	224	2015
はじめに（特集「西日本の海水科学研究（5）」）	通阪 栄一	69	6	342	2015
海底資源科学の新たな展開（特集「海底資源」）	木川 栄一	70	2	72	2016
11. 塩シリーズ, 塩コーナー					
立釜と平釜 食用塩の表示用語（1）	尾方 昇	61	1	66	2007
食用塩の安全と安心	尾方 昇	63	5	350	2009

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
12. 寄 書					
第9回世界塩シンポジウムの概要	吉川 直人	64	1	44	2010
私が期待する海水総合利用技術とは	長谷川 正巳	66	1	26	2012
熱中症を防ぐために	中山 由佳	68	5	307	2014
高血圧症を予防するために	中山 由佳	69	6	386	2015
13. リレーエッセイ					
「しょっぱいはなし」	須藤 雅夫	67	3	172	2013
「しょっぱいはなし」	畑江 敬子	67	4	241	2013
「しょっぱいはなし」	土井 宏育	67	5	296	2013
「しょっぱいはなし」	石川 匡子	67	6	345	2013
「しょっぱいはなし」	鈴木 保任	68	1	30	2014
「しょっぱいはなし」	佐藤 周之	68	2	104	2014
「しょっぱいはなし」	斎藤 恭一	68	3	202	2014
「しょっぱいはなし」	小島 紀徳	68	4	266	2014
「しょっぱいはなし」	外輪 健一郎	68	5	310	2014
「しょっぱいはなし」	上ノ山 周	68	6	344	2014
「しょっぱいはなし」	井川 学	69	1	53	2015
「しょっぱいはなし」	稲盛 勉	69	2	122	2015
「しょっぱいはなし」	大井 隆夫	69	3	205	2015
「しょっぱいはなし」	比嘉 充	69	4	277	2015
「しょっぱいはなし」	小竹 佐知子	69	5	332	2015
「しょっぱいはなし」	加藤 茂	69	6	389	2015
「しょっぱいはなし」	山中 真也	70	1	53	2016
「しょっぱいはなし」	東郷 育郎	70	2	122	2016
「しょっぱいはなし」	山本 活也	70	3	196	2016
「しょっぱいはなし」	津田 健	70	4	269	2016
「しょっぱいはなし」	香西 みどり	70	5	326	2016
「しょっぱいはなし」	尾上 薫	70	6	376	2016

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
14. 研究室紹介					
中央大学理工学部応用化学科表面科学研究室	新藤 斎	62	6	294	2008
東京大学 中尾・菊地研究室	中尾 真一	63	2	108	2009
15. 年会記事					
第58年会を終えて(実行委員長あいさつ)	新藤 斎	61	4	183	2007
第58年会を終えて(年会記事)		61	4	184	2007
第59年会の長崎大会を終えて(実行委員長あいさつ)	後藤 雅宏	62	4	169	2008
第59年会の長崎大会を終えて(年会記事)		62	4	170	2008
第60年会を終えて(実行委員長あいさつ)	中尾 真一, 市村 重俊	63	4	199	2009
第60年会を終えて(年会記事)		63	4	200	2009
第61年会を終えて(実行委員長あいさつ)	角田 出	64	4	183	2010
第61年会を終えて(年会記事)		64	4	184	2010
第62年会を終えて(実行委員長あいさつ)	尾上 薫	65	4	185	2011
第62年会を終えて(年会記事)		65	4	187	2011
第63年会を終えて(実行委員長あいさつ)	日秋 俊彦	66	4	173	2012
第63年会を終えて(年会記事)		66	4	174	2012
第64年会を終えて(実行委員長あいさつ)	山根 兵	67	4	179	2012
第64年会を終えて(年会記事)		67	4	181	2012
第65年会を終えて(実行委員長あいさつ)	比嘉 充	68	4	209	2014
第65年会を終えて(年会記事)		68	4	211	2014
第66年会を終えて(実行委員長あいさつ)	井川 学	69	4	213	2014
第66年会を終えて(年会記事)		69	4	215	2014
第66年会を終えて(実行委員長あいさつ)	山中 真也	70	4	205	2016
第66年会を終えて(年会記事)		70	4	207	2016
16. 若手会報告					
日本海水学会若手会第1回学生発表会を終えて	松本 真和	64	3	114	2010
日本海水学会若手会第2回学生研究発表会を終えて	市村 重俊	65	3	128	2011
日本海水学会若手会第3回学生研究発表会を終えて	外輪 健一郎	66	3	112	2012
日本海水学会若手会第4回学生研究発表会を終えて	三角 隆太	67	3	118	2013
日本海水学会若手会第5回学生研究発表会を終えて	岡田 昌樹	68	3	112	2014

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
日本海水学会若手会第6回学生研究発表会を終えて	山中 真也	69	3	130	2015
日本海水学会若手会第7回学生研究発表会を終えて	中山 由佳	70	3	129	2016
17. 研究会だより, 紹介					
研究会報告 海水環境構造物腐食防食研究会	中村 彰夫	61	3	175	2007
海水環境構造物腐食防食研究会	矢吹 彰広	66	1	45	2012
電気透析および膜技術研究会	吉田 章一郎	66	1	46	2012
環境・生態系・生物資源研究会	佐藤 周之	66	2	106	2012
海水資源・環境研究会	淵脇 哲司	66	2	106	2012
分析科学研究会	新野 靖	66	3	168	2012
塩と食の研究会	中山 由佳	66	3	168	2012
電気透析および膜技術研究会	吉田 章一郎	66	4	229	2012
海水環境構造物腐食防食研究会	矢吹 彰広	66	4	229	2012
海水資源・環境研究会	淵脇 哲司	66	5	301	2012
環境・生物資源研究会	佐藤 周之	66	5	301	2012
環境・生物資源研究会	佐藤 周之	67	6	346	2013
塩と食の研究会	小竹 佐知子	68	1	31	2014
海水環境構造物腐食防食研究会	中村 彰夫	68	2	105	2014
日本海水学会各研究会の紹介		68	3	203	2014
分析科学研究会	古賀 明洋	68	4	267	2014
塩と食の研究会	小竹 佐知子	68	4	268	2014
塩と食の研究会	小竹 佐知子	68	6	345	2014
日本海水学会各研究会の紹介		69	3	206	2014
第55回海水環境構造物腐食防食研究会	中島 聖珠	69	4	278	2015
塩と食の研究会	小竹 佐知子	69	5	333	2015
日本海水学会各研究会の紹介		70	3	197	2016
第56回海水環境構造物腐食防食研究会	中島 聖珠	70	4	270	2016
18. 講演要旨					
2010年度日本海水学会第61年会研究技術発表会講演要旨集		64	3	117	2010
日本海水学会第61年会ミニシンポジウム「東北沿岸域の環境と資源利用」		64	3	149	2010

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
日本海水学会第61年会シンポジウム「製塩環境における腐食の機構解析と評価技術の開発」		64	3	153	2010
日本海水学会60周年記念2011年第62年会研究技術発表会講演要旨集		65	3	130	2011
2012年度日本海水学会第63年会研究技術発表会講演要旨集		66	3	114	2012
2013年度日本海水学会第64年会研究技術発表会講演要旨集		67	3	120	2013
2014年度日本海水学会第65年会研究技術発表会講演要旨集		68	3	115	2014
2015年度日本海水学会第66年会研究技術発表会講演要旨集		69	3	133	2015
2016年度日本海水学会第67年会研究技術発表会講演要旨集		70	3	131	2016
日本海水学会第67年会シンポジウム「北海道における海洋資源の利活用とその周辺領域研究」		70	3	179	2016
19. 60周年記念特集					
特集1 60周年記念によせて 海水学会をとりまく過去60年の変転	石坂 誠一	65	6	317	2011
特集1 60周年記念によせて 海水に新しい切り口を	大矢 晴彦	65	6	318	2011
特集1 60周年記念によせて せんごう研究を対象にした海水利用研究会の思い出	豊倉 賢	65	6	319	2011
特集1 60周年記念によせて 日本海水学会60周年にあたり	柘植 秀樹	65	6	320	2011
特集1 60周年記念によせて 入会の頃を振り返って	津田 健	65	6	321	2011
特集1 60周年記念によせて 日本海水学会60周年によせて	井川 学	65	6	322	2011
特集1 60周年記念によせて 赤穂市での60周年記念開催を思う	山本 活也	65	6	323	2011
特集1 60周年記念によせて 海は資源の宝庫	後藤 雅宏	65	6	324	2011
特集1 60周年記念によせて 国内塩製造への想い	陰山 透	65	6	325	2011
特集1 60周年記念によせて 日本海水学会の運営に携わって	橋本 壽夫	65	6	326	2011
特集2 記念講演 日本海水学会60年を振り返る	尾方 昇	65	6	327	2011
特集2 記念講演 膜透過現象の定式化と膜および膜分離プロセスの設計技術	中尾 真一	65	6	330	2011
特集2 記念講演 海の資源・エネルギー・環境	尾上 薫	65	6	336	2011
特集3 記念見学会によせて 日本海水学会60周年記念見学会によせて	塩崎 成治	65	6	343	2011

日本海水学会誌 第61巻～第70巻 総目次
平成19(2007)年～平成28(2016)年

表 題	著 者	巻	号	頁	年
特集3 記念見学会によせて 赤穂海浜公園および海洋科学館の見学と塩作り体験	外輪 健一郎, 正岡 功士	65	6	345	2011
特集4 研究会展望「電気透析および膜技術研究会」の“これまで”と“これから”	吉田 章一郎	65	6	347	2011
特集4 研究会展望 海水環境構造物腐食防食研究会の活動状況	矢吹 彰広	65	6	349	2011
特集4 研究会展望 環境・生態系・生物資源研究会	角田 出	65	6	350	2011
特集4 研究会展望 塩と食の研究会	谷井 潤郎	65	6	352	2011
特集4 研究会展望 分析科学研究会の軌跡	新野 靖	65	6	353	2011
特集4 研究会展望 海水資源・環境研究会	淵脇 哲司	65	6	355	2011
特集5 若手会活動記録と展望 日本海水学会若手会活動記録と展望	石川 匡子	65	6	357	2011
資料編 (学会誌特集テーマ, 年会開催場所)		65	6	360	2011
20. その他					
本プロジェクト研究成果の将来に期待すること (特集「食塩結晶生産プロセスの高効率化」)	長谷川 正巳	61	1	37	2007
日本工学会 新会長就任ご挨拶	柘植 綾夫	65	3	177	2011